

子宮頸がん予防ワクチン接種後、広範な疼痛又は運動障害を来したとして報告された症例の報告数及び頻度

販売開始以降平成25年9月30日報告分まで。

	医療機関報告 企業報告※ ¹	保護者報告 被害者連絡会報告 文部科学省調査報告※ ²	合計
全て	130 (1.5/10万回接種)	111 (1.2/10万回接種)	241 (2.7/10万回接種)
発症時期不問 3ヶ月以上持続※ ³	69 (0.8/10万回接種)	57 (0.6/10万回接種)	126 (1.4/10万回接種)
1ヶ月以内発症 3ヶ月以上持続※ ³	44 (0.5/10万回接種)	33 (0.4/10万回接種)	77 (0.9/10万回接種)
翌日まで発症 3ヶ月以上持続※ ³	18 (0.2/10万回接種)	9 (0.1/10万回接種)	27 (0.3/10万回接種)

※¹ これら2つの報告は、医師による評価に基づいて報告されている。

※² これら3つの報告は、医師による評価に基づいていない。医療機関報告、企業報告との重複症例は、可能な限り除いている。

※³ 医療機関報告、企業報告については、関節リウマチ等の既知の疾患の診断がついているものは除いている。